

群馬県立自然史博物館教育普及事業（次世代育成プログラム）

教育普及係（群馬県立自然史博物館）

群馬県立自然史博物館では、生涯学習の視点から生涯学習プログラムの強化・改良、未来を担う人材を育てていくために各世代・各層に適した学習プログラムを開発・実施しています。

その内容は多岐にわたりますが、「イベント型」「学習ベーシック型」「学習アドバンス・研究型」とし、対象者についても「幼児」から「一般」まで、幅広い年代層に対応するものとしています。

学習アドバンス+研究型	ミュージアムスクール						高校生学芸員						大人の自然史倶楽部					
学習ベーシック型	自然史講座																	
	ファミリー自然観察会・天体観望会																	
	出前授業・講師派遣																	
	幼児解説			館内授業・スポット解説						サイエンス・サタデー								
	移動博物館																	
イベント型	バックヤードツアー・ナイトツアー																	
	博物館探検隊																	
	紙芝居																	
幼児			小学生			中学生			高校生			大学生			一般			

【ファミリー自然観察会】

群馬県の豊かな自然を多くの方々に知ってもらうため、博物館周辺や県内各地を会場としてその地域の特徴的な自然をテーマにした「自然観察会」を年5回開催しています。



- 化石探しに挑戦しよう
- 水辺の鳥を観察しよう（他）

【ミュージアムスクール】

小学5年生から中学3年生を対象として、子どもたちが様々な体験を通して自然のしくみや群馬の自然をより深く理解し、自然や博物館に積極的に関わろうとする理科好きな子どもたちの育成を目指した事業です。



- 29年度テーマー里山ー
- 30年度テーマー河原ー
- （30年度は予定）

【大人の自然史倶楽部】

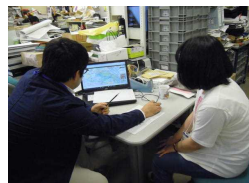
大学生から一般向けの講座で、大人の知的な好奇心を刺激するとともに、一歩踏み込んだ調査研究を行い、自然に対する興味関心を高めるきっかけとなる講座です。



- 浅間山北麓ジオパーク地形と植物
- 鉦山と戦国武将が読み解いた地形（他）

【高校生学芸員】

高校生自身が考えたテーマ（生物・地学分野に関する内容）をもとに、博物館学芸係職員の指導・助言を受けながら、1年間調査・研究を行い、課題追究の機会を提供しています。



- 昆虫コース
- 化石コース
- ほ乳類コース
- 地質コース
- （29年度7名）